



ほん とう しょう
本 郷 小

学校だより
 第 7 号
 R3.8.25
 発行者
 校長 藤田雅也



第2学期のスタートです！

長い夏休みが終わりました。子どもたちは、もう少し休みたかったという思いもあったでしょうが、久しぶりに会う学級の友だちと笑顔を交わすことができました。気持ちを切り替えて学校生活のリズムを取り戻し、充実した2学期となるように励ましていきたいと思ひます。

< 2学期の主な行事 >

8 / 25 (水)	第2学期始業式	10 / 23 (土)	学習発表会
9 / 3 (金)	3年生森林学習	10 / 25 (月)	振替休業日
9 / 10・14	3～6年よい歯の教室	10 / 28・29	4年宿泊学習
9 / 17 (金)	白鳳ハイキング	11 / 15・16・17・18	教育相談(短縮5校時)
9 / 22 (水)	5・6年 町陸上競技大会	11 / 27 (土)	土曜授業参観3校時 クリーン活動
9 / 30 (木)	4年森林学習	12 / 6・7・8・9・10	個別懇談会
10 / 4 (月)	鼓笛パレード	12 / 15 (水)	通学班会議
10 / 6 (水)	先生方研究会参加のため3校時限	12 / 23 (木)	第2学期終業式
10 / 8 (金)	5年森林学習 就学時健診のため短縮4校時		

お詫び

私ごと(校長)ですが、第1学期末に体調を崩し、学校だよりやホームページの更新が滞ってしまいました。申し訳ございません。

2学期も、子どもたちの学校生活の様子を発信して参りますのでよろしくお願いいたします。

1学期末の学校生活の様子についてご紹介します

七夕集会(わくわく集会委員会)

7/6(火)の白鳳集会は、わくわく集会委員会による「七夕集会」が行われました。七夕の話をクイズ形式で進めたり、学年代表による願い事の発表を行いました。



授業研究(2年2組)

7/6(火)は2年2組で、「特別の教科 道徳」の研究授業が行われました。「みんなのために働くこと」について考える授業でした。先生方の訪問を受けて、子どもたちは緊張していましたが、しっかりと自分の考えを書くことができました。

1 学期末授業参観

7/8(木)は1学期末の授業参観でした。学年が1つ上がって一学期が過ぎようとしていましたが、子どもたちの成長を感じていただけたでしょうか。



< 授業参観：6年生の理科の授業 >



白鳳集会(元気もりもり委員会)

7/14(水)の白鳳集会は、「正しい手洗いをしよう」集会でした。コロナ禍の中、手洗いの大切さが改めて見直されているところですが、元気もりもり委員会は、歌に合わせて楽しく、正しく手洗いができるように発表してくれました。

6年生森林学習

7/16(金)は、6年生の森林学習がありました。蓋沼公園で、森の案内人の方々が樹木や草花の様子や森林に住む動物との関わりについて、丁寧にご指導くださいました。自然環境を守ることの大切さについて学びました。6年生の熱心な学習態度を森の案内人の方々にお褒めいただくことができました。



2020東京オリンピックが終了して

コロナ禍の中で、不要不急の外出を控えるように呼びかけながら無観客の中で行われた東京オリンピックでしたので、ご家庭で日本人選手の活躍に一喜一憂しながらテレビを見ていたことと思います。私もついつい夜更かしをしてしまいがちながら、普段はあまり興味を示さない種目も見て日本人選手を応援していました。そこで感じたのは、世界にはたくさんの国々があることや肌の色などいろいろと違いはあっても喜怒哀楽などの感情は同じ人間なのだという事です。一生懸命に競技に取り組む真剣な姿や勝負に勝って喜ぶ姿、負けて悲しむ姿は日本人も外国人もありませんね。そして、スポーツマンらしく最後はお互いを称え合う姿はとても清々しいものがありました。

近代オリンピックはクーベルタンが唱えたオリンピズム＝オリンピックの精神(スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献すること)に賛同した国々の参加によって行われてきました。この理想は今も変わらず受け継がれています。近年では従来のテーマである「スポーツ」と「文化」に「環境」が加わり、オリンピックは世界中の人々が地球環境について考える機会にもなりました。

子どもたちにとっては、2021年に東京でオリンピックが開かれたことはずっと心に残ることと思います。そして、オリンピックを通して世界平和を願う心が養われていくことと思います。

現在、パラリンピックが開催されています。障がい乗り越えてたくましく挑戦する姿も心に残りたいですね。

